

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農産物安全課
 担当名：安全生産・有機担当
 内線：4049

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P17	埼玉エコ農業推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	安全安心農産物確保対策費		
事業期間	平成24年度～	根拠法令	有機農業の推進に関する法律 第4条 みどりの食料システム法 第5条		針路	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール	2, 8, 9, 12, 13	
					分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット	2-4, 8-4, 9-4, 12-7	
1 事業の概要	<p>農業による環境負荷の軽減を図るため、みどり食料システム法に基づく計画の認定(みどり認定)や、エコ農業の技術と省力化に資する技術を組み合わせた栽培体系へ転換を図る産地の支援を実施する。</p> <p>ア エコ農業の推進 $\Delta 7$千円 イ エコな栽培体系への転換サポート $\Delta 1,451$千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 地球温暖化防止や持続可能な農業を実現させるため、エコ農業推進のための制度運営や、エコ農業の技術と省力化に資する技術を組み合わせた栽培体系への転換を図る産地を支援する。 ア エコ農業の推進 エコ農業推進のための制度運営(みどりの食料システム法に基づく環境負荷低減事業活動実施計画の認定・特別栽培農産物の認証等) イ エコな栽培体系への転換サポート 国のみどりの食料システム戦略推進交付金を活用し、エコな栽培体系への転換に向けた取組を支援</p> <p>(2) 事業計画 ア エコ農業の推進 制度運営(通年)、計画認定等の事務(通年) イ エコな栽培体系への転換サポート 事業計画認定(4月)、交付決定(5月)、活動支援(随時)</p> <p>(3) 事業効果 農業による環境負荷が軽減されるとともに、環境保全型農業に取り組む生産者の経営が強化される。 【活動指標(アウトプット)】エコな栽培体系に関する技術実証支援 2か所 【成果指標(アウトカム)】エコな栽培体系に取り組むモデル地区数 2か所</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 経費節減に伴う減 イ 交付申請額が当初見込みを下回ったことによる減</p>						
2 事業主体及び負担区分	<p>【農林水産省】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの食料システム戦略緊急対策交付金 <p>ア (県10/10) イ (国10/10・県0) 事業者0</p>									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 1,458$	$\Delta 1,451$							$\Delta 7$	2,600
現計額	4,058	4,000							58	

事業内訳書

事業名	埼玉エコ農業推進事業		
単位事業名	エコ農業の推進	予算額	△ 7千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△7	—	
合計	△7	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△3	—	執行節減による農家支援に係る旅費の減
需用費	△2	—	執行節減による消耗品費の減
役務費	△2	—	執行節減による資料送付料の減

単位事業名	エコ農業の推進	予算額	△ 7千円
-------	---------	-----	-------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△7	—	

単位事業名	エコな栽培体系への転換サポート	予算額	△ 1,451千円
-------	-----------------	-----	-----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 農業費補助金	△1,451	—	【農林水産省】 みどりの食料システム戦略緊急対策交付金 補助率 定額 みどりの食料システム戦略推進交付金 補助率 定額
合計	△1,451	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△1,451	—	事業実施主体における執行額が当初見込みを下回ったことによる減
合計	△1,451	—	